

太陽光パネルが発電した電気でスマートフォンなどを充電^{※1}。停電時の充電ニーズにも対応

移動可能型ソーラー充電スタンド<LN-CB1AA>計3台が 愛知県一宮市の「市役所本庁舎」と「尾張一宮駅前ビル」に設置



一宮市役所本庁舎1階



尾張一宮駅前ビルでの除幕式の様子
(左から2人目) 中野正康 一宮市長、
(同3人目) 則竹伸也 一宮ロータリークラブ^{※2}会長

シャープの移動可能型ソーラー充電スタンド<LN-CB1AA>が、愛知県一宮市の「市役所本庁舎」に1台、「尾張一宮駅前ビル(愛称：i-ビル)」に2台設置され、7月27日より運用を開始しました。今回設置された移動可能型ソーラー充電スタンドは、一宮ロータリークラブから一宮市に寄贈されたもので、同日、「尾張一宮駅前ビル3階 シビックテラス」にて除幕式が開催されました。

本機は、太陽光パネルが発電した電気でスマートフォンや携帯電話を手軽に充電できます。蓄電池を搭載しているので、日照量が少ない日や夜間でも使用可能です。今回、本機が設置された「尾張一宮駅前ビル」は、「JR尾張一宮駅」に隣接し、子育て支援センターや図書館、観光案内所などを有する複合施設です。施設を訪れた地域住民や観光客などは、無料で利用することができます。本体背面の掲示板には、本機の利用方法のほか、施設やイベントの案内などが掲示されます。

また、商用電源に接続する必要がなく、停電時にも使用できることから、万が一の災害発生時には、地域の避難場所などに設置され、スマートフォンなどの充電ニーズにも対応します。

■ 概要

品名	設置場所/台数	運用開始日
移動可能型ソーラー充電スタンド <LN-CB1AA>	「一宮市役所本庁舎」 : 1台 「尾張一宮駅前ビル(i-ビル)」 : 2台	2019年7月27日

※1 天候不良などにより、太陽光パネルの発電量が不十分な場合や、充電器の使用状況により蓄電池残量が一定以下となった場合、照明・充電機能は停止します。充電ケーブルはお客様にてご用意いただく必要があります。

※2 国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」のクラブの一つとして、1949年に創立されました。一宮市を拠点として、ボランティア活動、交流会などを行う団体です。